

参加費無料

11/25 月

13:00~16:30

(受付 12:30~)

公益財団法人ちばのWA地域づくり基金は、
2024年より県内の就労支援団体と協力し、休眠
預金を活用した「若年就労困難者のための包括的
就労支援事業」を開始しました。



本事業では、地域の多様なステークホルダーが連携し、働きづらさを抱える若者の自立を支える仕組みづくりに挑戦します。さらに将来的には、若者が自分に合った働き方や仕事を見つけ、自立し、豊かで安心して暮らすを送れる地域づくりを目指して参ります。

本事業の開始に伴い、県内で若者の就労支援に携わっている皆さまや、この課題にご関心をお持ちの企業・行政・市民の皆さまを対象に、事業発表会と静岡から就労支援の実践者をお招きした基調講演を開催いたします。

この機会が、多くの方にこの課題を知っていただき、ともに解決に向けて取り組むきっかけとなることを期待しています。

Challenge!

休眠預金活用事業 草の根活動支援事業

「若年就労困難者のための包括的就労支援事業」

就労までの選択肢の拡充と就労定着に向けた仕組みづくり

事業発表会

会場 京北ホール (柏市柏1-4-3 京北ビル6階)

JR柏駅東口から徒歩1分・二番街商店街入口



お申込みは
こちらから



メールでのお申込みも
承ります

主催・お問合せ・お申込み
公益財団法人ちばのWA地域づくり基金

千葉市中央区春日1-20-15-301

✉ info@chibanowafund.org



☎ 043-239-5335

プログラム

第一部 事業発表 13:05-14:30

<休眠預金等活用事業について> 一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (指定活用団体)

<資金分配団体と実行団体による事業発表>

資金分配団体

若年就労困難者のための包括的就労支援事業 / 公益財団法人ちばのWA地域づくり基金

実行団体

NPO法人キャリアbase (柏市) / 認定NPO法人キャリアデザイン研究所 (柏市) /
企業組合Weneed (市川市)

第二部 ゲストスピーカーによる基調講演 14:40-15:40

<静岡の実践：就労支援は支援機関だけが担うのか、就労支援で助け合う地域づくり>

講師：津富 宏 氏 (NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 顧問、立教大学特任教授)



profile：1983年から法務省にて少年院の教官として勤務。2002年に静岡県立大学に移り、2024年から立教大学コミュニティ福祉学部特任教授。専門は犯罪学、評価研究。2002年に青少年就労支援ネットワーク静岡を発足（現在は顧問）。2015年には一般社団法人静岡学習支援ネットワークの代表理事となり学習支援にも取り組む。2024年には困窮学生の支援に取り組む一般社団法人学生助けたいんじゃーを立ち上げる。

第三部 パネルディスカッション 15:50-16:25

<会場の皆さまからの質問や感想に、ディスカッション方式でお答えします>

登壇：各実行団体、資金分配団体、コメンテーター：津富 宏氏

「働きづらさを抱える若者の自立を支える仕組みづくり」に挑戦！ 実行団体の紹介

進路未決定のまま卒業する生徒を減らしたい！

離職のトラウマを抱えている若者も安心して働ける地域社会にしたい！

その人に合った自立の可能性を中間就労で広げたい！



事業名

通信制高校で就労に困難を抱える生徒のための就労支援事業

活動地域

千葉県東葛エリア



事業名

生きづらさを感じている若者向け多様な幸せ実現事業

活動地域

千葉県東葛エリア



事業名

「働きたいのに働けない」生きづらさを抱える若者のための中間就労の場づくり

活動地域

千葉県市川市・浦安市